

石と町とアタシと



～あきねえ便り～ 8月号

☀残暑お見舞い申し上げます！(^o^)/

毎日暑いですね～。夏バテはしていませんか？暑くなると思い浮かべるのは「スイカ」「花火」「浴衣」「カキ氷」「風鈴」いろいろですが・・・アタシは故郷の夏祭りの「竿灯まつり」を思い出します。夏の夜空にゆらゆらと揺れる提灯の灯りが、目に浮かんでくるのです。

こんにちは！アタシあきねえです♪

父を亡くした時、お寺のご住職に言われた言葉がきっかけになり、銀行員を辞めて「石材ケア」の道に。太い腕と、頑丈な体を武器に(!?)お墓の汚れと向き合う毎日過ごしている。食べている時が一番幸せ。3人のやんちゃな男の子の子育てに奮闘中！

TakeShoコミュニケーションズ(株)

〒338-0824

埼玉県さいたま市桜区上大久保 9-16

TEL 048-699-9731 FAX 048-699-9730

HP <http://www.takesho-com.jp/>

たけしょうで検索してください！

さつ、7月の案件です。



ある日、「石のシミをとれる？」との電話が。電話の主は、石打のリゾートマンションピステ石打の理事長。三年ほど前から、ホテルのエントランス部分に沢山の茶色いシミが出現。そのシミは、どんどん濃く大きく成長し続けているそうでした。たけしょうは、実は墓石だけでなく、様々な石の汚れに対応しているのです！今年の春から、中小企業の福利厚生事業での指定店登録を始めました。それは、地元板橋の高齢化が進んだ商店街の皆様のお役に立ちたい；との発想からでした。たけしょうの「重曹プラス」と洗術「ドレストン」は、店先のタイルや石の洗浄にとっても効果を発揮するのです！その想いは違った形で、困っている方のお役に立てる機会を与えてくれました。



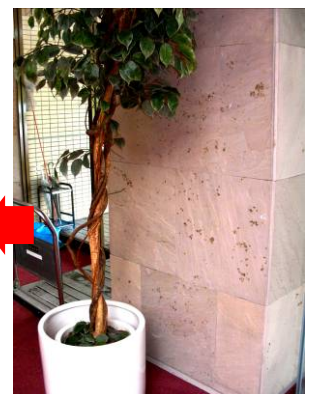
初めてそのマンションに足を踏み入れた時、ぎょっとしました。アタシなんか手が入れられることのできない高級リゾートマンションのエントランスは、しゃれた石の壁に覆われ、とても素敵！なはずなのに：一階の壁一面、茶色の斑点とシミでいっぱいなのです。



これはどうにかしなきゃ！あきねえに火がつかました！様々なテストを繰り返し、何とかこのシミを消す方法を見つけました。「石材ケア」という仕事はホント難しい；だって、その汚れはひとつひとつ原因も状況もその石の性質までも違うんです。だからこそ、おもしろい。



アタシが今回の仕事で感動した事は、生まれ変わったエントランスの明るさもそうですが、地元の方たちの温かさです。お掃除にいらしている地元のパートの方も、大汗かきながら一生懸命にお掃除に取り組み、管理人の方も心配りをしてくれ、とても嬉しかったです。ひとつひとつのシミと向き合い消していく、地味で、忍耐のいる作業でした。皆さんが「さすがプロですね！ホントにキレイになりました！」と笑顔で言ってくれたことが、何よりも励みになりました。



◆次回は伊豆青石のお風呂にカビ発生！◆



石材ケア
たけしょう

HPは「たけしょう」で検索して、開けてみてください！
社長ブログ「ウマヅラ日記」あきねえの「大切なもの」でも、石材ケアの裏話などが掲載されてます！